
クオーツ 置時計

Quartz Table Clock

もくじ

ページ

1. 安全にお使いいただくために (はじめにお読みください)	2
2. 電池のご注意 (電池の正しい使い方)	3
3. お手入れについて	4
4. 外観について	4
5. 時計の廃棄	4
6. 使用方法	5
7. 電池の交換	6
早めに交換して液もれを防ぎましょう	
8. おもな製品仕様	6
アフターサービスについて	7
お問合せ先	

INDEX

1. IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS	8
2. PROPER CARE AND MAINTENANCE	9
3. HOW TO USE THE CLOCK	10
4. BATTERY REPLACEMENT	11
5. SPECIFICATIONS	11
6. AFTER SALES SERVICE AND SUPPORT	12

発売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
<http://www.rhythm.co.jp>

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。
本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

1. 安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。



警告 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意 「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。
(表示の一例です。)



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



強制

必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について



小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



分解禁止 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。



注意 本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

■使用場所について



禁止 下記のような場所では使わないでください。

機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50°C以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10°C以下の所では、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多い所。
- ほこりが多く発生する所。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りや付着、変質することがあります。

2. 電池のご注意（電池の正しい使い方）

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス（+）、マイナス（-）を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まつたらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かないところに置く。

電池の種類について

- 本製品は電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。※ アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液もれの原因となりますのでおやめください。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。

（例 . Panasonic オキシライド乾電池）

取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。



注意

- 電池に傷をつけたり、分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 時計を使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まつたらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき



警告

電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。



注意

もれた液に直接触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入っていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。
- 買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなることがあります。

電池の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。



注意

火に入れると破裂の原因となり危険です。

3. お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

4. 外観について

木や大理石などの天然素材を使用しているものは、木目や大理石の模様、色合いなどが商品ごとに異なることがあります。

5. 時計の廃棄

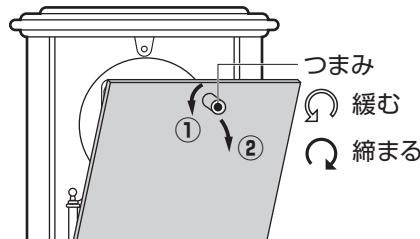
- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。
- 電池は取り外してください。

6. 使用方法

図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。

1. 裏ぶたを取り外す

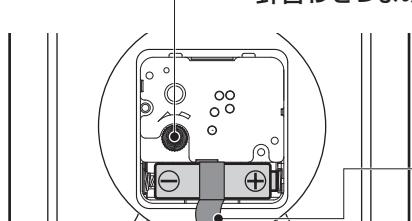
(うら面)



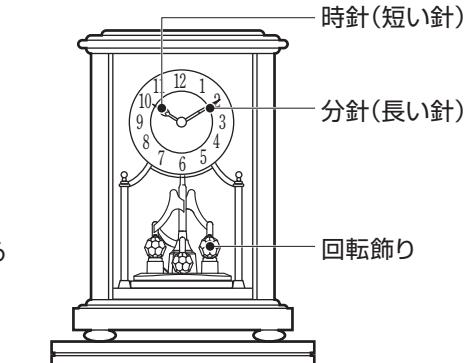
つまみを左に回して緩め、手前に引きます。

2. 時計用の電池を入れる

針合わせつまみ



単3形マンガン乾電池 1個

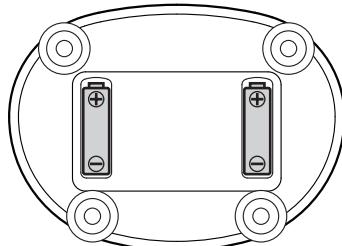


※水平で振動の少ないところに置いてください。

3. 針合わせつまみを回して時刻を合わせる

4. 回転飾り用の電池を入れる

(前)



単3形マンガン乾電池 2個

電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて電池を入れてください。電池の $\oplus\ominus$ を逆向きに入れると時計は動きません。

電池を取り出すときに使う電池バンド（青色）が付いているタイプもあります。

5. 裏ぶたを取り付ける

つまみを右に回して固定してください。

電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて電池を入れてください。

電池の $\oplus\ominus$ を逆向きに入れると電池からの液もれ、発熱、破裂のおそれがあります。

7. 電池の交換 早めに交換して液もれを防ぎましょう



電池からの液もれにより、時計の修理や家具の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防止するためにつぎのことをお守りください。



- 時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池を交換するときは、すべて新しい電池に交換する。
- 古い電池と新しい電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使わない。

8. おもな製品仕様

使用温度範囲 $-10 \sim 50^{\circ}\text{C}$

時 間 精 度 平均月差 ± 20 秒 (常温中のクオーツ精度)

使 用 電 池 単3形マンガン乾電池 JIS 規格 R6P 3個

電 池 寿 命 約1年

回 転 飾 り 装飾用

■ 単3形アルカリ乾電池を使用することが出来ますが、マンガン乾電池と混ぜて使用しないでください。

■ 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品

台 1個 単3形マンガン乾電池 3個 取扱説明書 本書 保証書 1枚

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品（電子回路など）は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、外装部品（ケース類）の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛け費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

お問い合わせ先 お客様相談室 **0120-557-005**
(フリーダイヤル)
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、時計裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。

例 8RG○○○、4SG○○○

1. IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

The following warnings are intended to protect you and other individuals from injury or damage. Be sure to follow the instructions.

DESCRIPTION OF THE SYMBOLS



This symbol indicates the danger of death or serious injury.

CAUTION



This symbol indicates a “prohibited” action.

NOT DISASSEMBLE



This symbol indicates the possibilities of injury or material damages only.

WARNING

PREVENTION OF ACCIDENTAL INGESTION OF ACCESSORIES



Keep out of reach from infants all accessories (metal hooks, screws, etc.) and small-size batteries. If such accessories are swallowed, immediately consult a doctor for the necessary treatment.

BATTERIES



If the batteries are not used properly, there is the risk of bodily injury or damage to the clock and its surroundings due to heating.

- Do not insert the plus (+) and minus (-) ends of the battery in reverse.
- Do not install a combination of used and new batteries. Do not mix different types of batteries.
- Use the batteries specified by the manufacturer.
- Remove all worn out batteries as soon as possible.
- Remove the batteries from the clock if the clock will not be used for a long time.
- When changing the batteries, please replace with all new batteries.
- When changing the batteries, please clean the both ends of the batteries and the terminals (+ and – contact points) of the clock.

ALKALINE BATTERIES



If liquid leaked from a battery permeates the eye, rinse the eye immediately and consult a doctor for the necessary treatment. There is a risk of losing eyesight. Also, if the liquid adheres to the skin or clothes, rinse with water.

Do not short circuit, disassemble, heat or expose to fire. These actions may result in the leakage of liquid, heating or explosion.

DO NOT DISASSEMBLE



Do not disassemble or modify since malfunction may result.

NOT DISASSEMBLE

THE CAUTION ON HANDLING



Clocks are precision instruments. Certain parts, such as glass made components, are vulnerable to shocks. Avoid dropping or shock. It may cause malfunction or damage. Risk of injury or materialistic damage is possible when damaged.

ROPER LOCATIONS FOR USE



Please avoid usage in the following locations as the quality of the mechanism, case or battery will deteriorate, causing a decrease in clock accuracy and shortened clock and battery life.

- Locations where the temperature exceeds +50°C (for example, extended exposure to sunlight).
- Locations near heating or other apparatus where hot blasts or flames exist.
- Locations where the temperature is lower than -10°C.
(The quality of plastic components and batteries will deteriorate.)
- Locations where there is heavy dust accumulation. (The clock may cease operation due to the accumulation of airborne dust on mechanical parts.)
- Locations where a strong magnetic field exists, such as in the proximity of television sets, office automation equipment, audio apparatus, etc. (Magnetic forces may cause to clock to accelerate, decelerate or stop.)
- Locations where strong vibrations exist such as in a train, in a vessel or at a construction work site.
- Locations where there is high humidity such in a bathroom.
- Locations where gas exists such as at the site of a hot spring.
- Locations where large quantities of oil are used. (Oil in the form of mist will adhere to moving parts, straining or causing the clock to stop.)
- In the case of a plastic clock, if directly attached to flexible PVC, colors may transfer or stain each other.

2. PROPER CARE AND MAINTENANCE

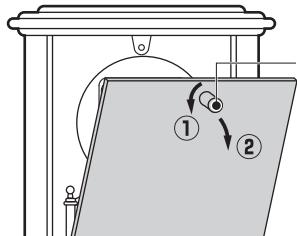
- If dirty, use a soft cloth to wipe the clock using neutral detergent or soapsuds. Dry with a dry cloth afterwards.
- Avoid using benzene, paint thinner, alcohol, or aerosol cleaners to clean the case.

3. HOW TO USE THE CLOCK

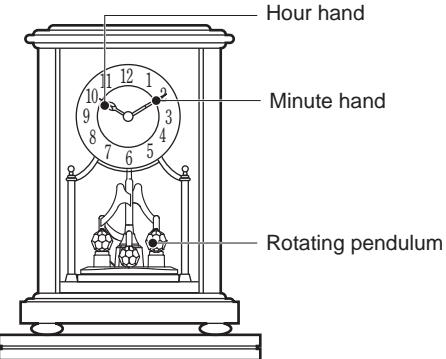
The following figure shows an example of the clock. So, actual design of the clock may differ from this figure.

1. Remove the back cover

(Back view)



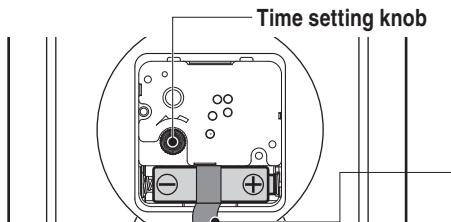
Knob
screw down
 screw up



Turn the knob to the left, and pull the back cover to your side.

Please set up the clock on a flat place certainly.

2. Insert the battery for the clock movement.

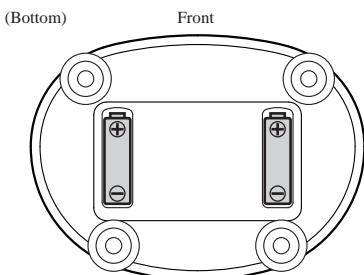


AA size dry cell batteries

Some model equipped with a battery belt (blue) for convenience to take out battery.

3. Turn the Time setting knob to adjust the time.

4. Insert the batteries for the rotating pendulum



Two AA size dry cell batteries

Warning: If batteries are inserted with their polarities (+,-) reversed, the batteries may leak, generate heat and explode, causing human and physical damage.

5. Reattach the back cover.

4. BATTERY REPLACEMENT

Remove the batteries as soon as they become run down. Otherwise, the batteries may leak and damage the clock.

- a) Change the batteries once a year.
- b) When batteries run down, remove them as soon as possible.
- c) Change all batteries at the same time.

5. SPECIFICATIONS

<i>Operating temperature range</i>	-10 to +50°C
<i>Accuracy at room temperature</i>	Loss/gain (monthly rate) is less 20 seconds
<i>Battery used</i>	Three 1.5V AA-size batteries (JIS, R6P)
<i>Practical battery life</i>	Approximately one-year

- Battery life may be shorter than that described in the specification, since they are supplied at the time of factory shipment.
- Specifications are subject to change without notice.

AFTER SALES SERVICE AND SUPPORT

The store where you purchased the clock will provide after sales service and support for the clock. Please read the clock warranty and the following items carefully.

- Availability of repair parts**

We will continue to carry functional repair parts (electronic circuits, gear, etc.) for this clock for a period of seven years in the case of wall and table clocks, and three years in the case of alarm clocks, after production of discontinued. For the repair of exterior parts (case, dial, etc.), similar parts may be substituted.

- Repair period**

After the free warranty period, the clock can be repaired for a fee during the period while repair parts are still available. For repairs, shipping charges to and from the repair shop and other expenses will be charged to the customer. In some cases, the repair charge may be costly. So, please consult the store.

- Address changed and the case where the clock was received as a gift**

If not possible to have the clock repaired at the store where it was purchased, due to an address change or if the clock was a gift, please consult the RHYTHM WATCH CO., LTD. The written warranty document is necessary for repair within the warranty period.

- The above conditions apply only in Japan.**

RHYTHM WATCH CO., LTD.

<http://www.rhythm.co.jp>

R179-QXEZ

(Y1012)